

ユメ
カナ
カ
ナ

2026年度 | 相模女子大学

夢をかなえるセンター

キャリア形成支援

発想力を育て、未来を、社会を見つめ、
道を、答えを
見つける人になる。



10期連続
地域貢献度ランキング
全国女子大
No.1



夢をかなえるセンター 連携教育推進課の公式Instagramで開催した、2025年度「Sagamiチャレンジプログラム」動画コンテストにおいて、見事第1位に選ばれた、新潟県佐渡市をフィールドに様々な地域貢献活動に取り組む学生団体「佐渡プロジェクト」の学生が表紙モデルを担当しました。

地域貢献度ランキング全国女子大学 No.1!

※雑誌「日経グローバル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011～2025年度(2016年度より隔年調査)の間、10期連続で全国女子大学のうち第1位を獲得しています
写真:「Sagamiチャレンジプログラム」「佐渡プロジェクト」の学生たち



写真:「Sagamiチャレンジプログラム」「佐渡プロジェクト」の学生たちと連携教育推進課職員

夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンターで行う社会貢献活動や国際教育について、情報を発信しています。

<https://ymkn.sagami-wu.jp>

相模女子大学 創立125周年記念 特設サイト

125th Anniversary since 1900

<https://www.sagami-wu.ac.jp/125th/>

夢をかなえるセンターがTVで紹介されました!!

Sagami Women's University

相模女子大学

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 TEL 042-742-1411(代表) / 小田急線相模大野駅下車徒歩10分
〈大学院〉栄養科学研究科 栄養科学専攻(博士前期課程・博士後期課程)・社会起業研究科 社会起業専攻(専門職学位課程) 〈大学〉[学芸学部]日本語日本文学科・国際コミュニケーション学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科 [人間社会学部]社会マネジメント学科・人間心理学科・地域クリエーション学科 [栄養科学部]健康栄養学科・管理栄養学科
<https://www.sagami-wu.ac.jp>

問合せ先 夢をかなえるセンター 連携教育推進課 社会連携推進室
TEL 042-813-5038 FAX 042-747-9599 renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

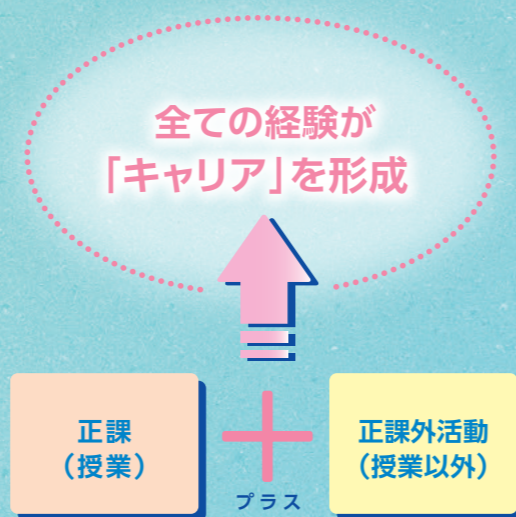
2026年4月発行

夢をかなえるセンターは「キャリア形成支援ポリシー」のもと 学生の正課外活動を支援しています。

キャリア形成支援ポリシー

相模女子大学は、「社会との関わりの中で積み重ねる全ての経験を通して、社会と自分自身をしっかりと見つめ、自らの進む道を見つけ出し、人生を前向きに生きてゆくこと」を「キャリア形成」と位置付け、学生が、以下の力を身につけ、主体的に「キャリア形成」をするための「学びの場」を提供し、そこでの活動を支援します。

- 1 興味・関心を幅広く持ち、物事の本質を見つめ、筋道を立てて問題を解決する力。
- 2 社会との関わりにおける自分のありかたを考え、他者と柔軟なコミュニケーションをとり、協働できる力。
- 3 「働くこと」の意義を理解し、自分らしい生き方を見つけ出し、プランニングできる力。



MESSAGE

相模女子大学
学長

田畑 雅英



夢をかなえるセンターは、上掲の
本学キャリア形成支援ポリシーの
具現化のために設立され、学生の
就職支援、地域連携・社会貢献活動、また広く一般対象
の生涯学習事業も担当しております。卒業後に社会で
の自己実現と他者への貢献ができるよう、学生各自が
基礎的な知力だけでなく、総合的な人間力と実践力を
高めることを支援するのは本学の重要な責務です。どう
か当センターの活動にご理解ご支援を賜りますようお願い
申し上げます。

相模女子大学
副学長(連携・キャリア担当)

中村 真理



夢をかなえるセンターは、学生が
主体的に学び、夢を実現する力を
育むことを目的として、「Sagami
チャレンジプログラム」などの地域連携活動や国際教育、
資格取得支援や講座を実施し、学生のキャリア形成
ならびに卒業生のキャリアアップ、生涯にわたる学びを
支援いたします。さらに2027年に完成予定の新棟では、
地域の皆様と協働・交流できる拠点を整備し、社会の発
展に貢献できる人材の育成を目指してまいります。



地域貢献度ランキング全国女子大学 No.1 だからこそできる

【夢をかなえるセンターの支援体制】

連携教育推進課

学生が自分らしい生き方を見つけるための主体的な学びを支援する



就職・進学

就職支援課

学生生活で身につけた力を発揮することができる場所を見つけるために支援する
生涯にわたる継続的な学びを支援する



「クロスサポート制度」—社会貢献活動を 就職や進学につなげるための組織間の横断的なサポート—

クロスサポート制度は、全国の自治体や企業と連携し、学生一人ひとりのキャリア形成を教職員が一丸となって多面的に支援する仕組みです。

授業・正課外活動・教養講座・オンライン学習など、多様な学びの場を通じて、学生が社会とつながりながら成長できる環境を整えています。

教職員が学びと経験をつなぎ、学生が将来に向けて力を伸ばせるよう、連携教育推進課と就職支援課が組織間を横断してクロスサポートします。

連携教育推進課



就職支援課



正課(授業)と正課外(授業以外)の連携



教職員による活動同行支援



多彩な講座群



相模女子大学キャリアe-ラウンジ

「Sagamiチャレンジプログラム」アドバイザー制度

「Sagamiチャレンジプログラム」の活動において教職員、卒業生、地域や企業の方、外部講師などが一丸となって学生を支援する制度(P8参照)です。多彩なバックグラウンドを持つ学内外さまざまな人がアドバイザーとなって学生が主体的に学ぶことができるよう支援します。



学外アドバイザー



職員アドバイザー

◆◆◆◆【取組み一覧(一部抜粋)】◆◆◆◆

キャリア講演会

連携教育推進課と就職支援課の職員が、自身の学生時代の経験をもとに、社会貢献活動「Sagamiチャレンジプログラム」(P7参照)が進学や就職に役立つ理由を語ります。さらに、社会貢献活動の経験を活かしてどのように就職活動を進めていけばよいかや、就職支援課が実施している低学年からのキャリア支援など特色あるサポートを紹介します。



*2025年度は、日本語日本文学科1,2年生を対象として開催

地域協働活動の場で、進学や就職に役立つ実践的なスキルを指導!

「Sagamiチャレンジプログラム」

～三重県熊野市稲刈り体験～

就職支援課職員が、連携教育推進課が主催する「Sagamiチャレンジプログラム」の地域活動に同行し、「就職に役立つ自己紹介」や「社会人基礎力を測るPROGを地域協働活動で活用する方法」など、進学や就職に役立つスキルを地域の活動現場で指導します。地域協働活動に参加しながら実践的に学べるのは、当制度ならではの特徴です。



在学生・卒業生向けキャリア支援

相模女子大学キャリアe-ラウンジ

入学から卒業後まで、生涯にわたってキャリア支援を実施しています。入学後、就職活動が本格的に始まる前までに計画的に資格取得ができるよう支援しています。また、卒業後はキャリアに関する悩みの整理や必要なスキルの習得、転職・再就職のサポートまでを一貫して提供しています。



夢をかなえるセンターのキャリア形成支援により「学 生が身につけた力」「卒業生の活躍」を紹介します!

キャリア形成支援ポリシー

キャリア形成支援ポリシーにより学生が身につける力

- 興味・関心を幅広く持ち、物事の本質を見つめ、筋道を立てて問題を解決する力。
- 社会との関わりにおける自分のありかたを考え、他者と柔軟なコミュニケーションをとり、協働できる力。
- 「働くこと」の意義を理解し、自分らしい生き方を見つけ出し、プランニングできる力。

社会人基礎力テスト「PROG」で測定可能な9つの力

課題発見力	計画立案力	実践力
親和力	協働力	統率力
感情制御力	自信創出力	行動持続力

※PROGについては、(株)リアセックが提供する「学生に社会が求めるジェネリックスキル(社会人基礎力)」を測定

社会人基礎力テストPROGでは、9つの力を7段階で評価しています。

1~4段階: 学士課程終了レベル 5~6段階: 社会人1~3年目に期待されるレベル 7段階: 若手リーダーレベル

対課題基礎力	対人基礎力	対自己基礎力
①課題発見力 課題の所在を明らかにし、必要な情報分析を行う	④親和力 他者との豊かな関係を築く	⑦感情制御力 気持ちの揺れを制御する
②計画立案力 課題解決のための適切な計画を立てる	⑤協働力 目標に向けて協力的に仕事を進める	⑧自信創出力 前向きな考え方や、やる気を維持する
③実践力 実践行動をとる	⑥統率力 場をよみ、組織を動かす	⑨行動持続力 主体的に動き、良い行動を習慣づける



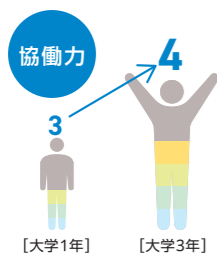
Case 1

武井 ひなきさん
学芸学部 子ども教育学科4年(取材当時)
「Sagamiチャレンジプログラム」
復興支援学生ボランティア委員会 所属

実践力・協働力が伸びました!

Student's Voice

1年生から復興支援学生ボランティア委員会に所属し委員長を務めました。委員長になり、自分だけでは思いつかないような意見と出会ったことから、意識的にメンバーの意見に耳を傾けるなど、チームでより良い成果を上げるための行動ができるようになりました。また、メンバー全員が「居心地が良い」と感じるように、関係性の構築も大切にしました。分かりやすい文章で連絡することはもちろんのこと、普段の何気ない会話も大切にしました。さらに自分では気づきませんでしたが「武井さんは話しやすい雰囲気があるよね。〇〇さんは前も素敵な意見を言ってくれたから、どうかね?」と聞いていた点が良かったよ。」と言われたこともありまし



「復興支援学生ボランティア委員会」の活動を通じて、かけがえない仲間と出会うことができました!



Case 2

八木沼 唯さん
学芸学部 子ども教育学科4年(取材当時)
「Sagamiチャレンジプログラム」
復興支援学生ボランティア委員会 所属

協働力・親和力が伸びました!

Student's Voice

私は大学1年生から復興支援学生ボランティア委員会に所属していました。委員会では「こんなことをやってみたい」「もっとこうしてみたい」など、やりたいことが多く出てきました。しかし、自分がやりたいことを実現させるためには、自分だけではなく、アドバイザーや委員会メンバーの協力により実現できるものだと思っています。そのために、周りのメンバーに相談することや、仲間との会話を大事にしてみました。会話をすることで、どんなことに興味があり、どんな考えがあるのかなどを知ることができました。また、自分が思ったことや知らせたいことをどのように相手に伝えるか考えて話をするようにしています。副委員長を務めたときは、自分だけでは成り立たない活動のため、周りを見ながら、自分がやるべきことは何なのかを常に考え、行動してきました。また、委員長の負担が減るよう、サポートを常に心がけてきました。多くの方々に関わってきたことで人を思いやる心や、困った人をサポートする力が高まったと感じる瞬間が多くあります。委員会に入ったこと、活動を最後まで続けてきたことが「協働力」「親和力」の向上につながったと思います。



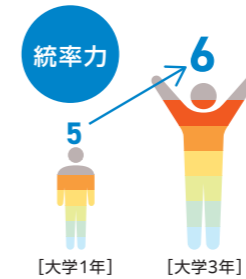
Case 3

渡邊 菜女さん
栄養学部 健康栄養学科4年(取材当時)
「Sagamiチャレンジプログラム」
電子回路ペンプロジェクト 所属

自信創出力・統率力が伸びました!

Student's Voice

私が「Sagamiチャレンジプログラム」に参加をして、特に成長を感じた部分は「自信創出力」と「統率力」です。成長した過程として、年間を通じて活動する電子回路ペンプロジェクトの活動をはじめ、様々な短期の活動に参加してきたことが大きく関わっています。私が現在、リーダーを務めている電子回路ペンプロジェクトの活動では、電気が流れる「電子回路ペン」を用いて、小学生を対象に電気の仕組みなどを楽しく学ぶ講座を行っています。小学校での出前授業では、子どもたちに分かりやすい言葉遣いと、講座を楽しんでもらえるような工夫を凝らしたことで、「楽しかった」と喜んでもらえました。これらの経験を通じて、「自信創出力」が身についたと思います。その他「Sagamiチャレンジプログラム」の短期の活動に参加するなかで、普段関わる機会が少ない他学科・他学年の学生と交流する機会がありました。グループでの行動を求められる場面では、自分からコミュニケーションを取ることを心がけました。また、議論の場では、積極的に意見を出すとともに、他の人にも質問することで新たな視点やアイデアが生まれることもありました。明確なリーダーという立場ではありませんでしたが、似たような状況を体験したことで「統率力」が身についたのだと思います。



Case 4

稲葉 女久美さん
学芸学部 英語文化コミュニケーション学科
(2022年度卒業)「Sagamiチャレンジプログラム」
福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクトOG

卒業生
アドバイザー

行動持続力・協働力を 社会で活かしています!

Graduate's Voice

私は、就職活動をする際に就職支援課に相談をしながら進めておりました。就職支援課では、相談だけでなく面接の練習やサポートもしていただき、自己PRの添削などを一緒に行っていたおかげで相手に伝わりやすいものができました。そして就職支援課の方々とは話す機会を重ねるたびに、自分の進捗状況をまとめて計画的に就職活動を進め、順調に活動できたことがよかったです。「Sagamiチャレンジプログラム」に参加したことにより、主に「行動持続力」と「協働力」を身につけることができました。私は、コロナ禍で大学に行くことができない期間で何か自分のためになることをしたいと思い、福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクトに参加しました。その活動により、他学部の学生と学年関係なく関わることで様々な意見を聞き、自分の意見もしっかり言うことで互いに理解し合い、同じ目標を達成できるよう日々活動し、より良い関係を築くことができたと思います。そして、この時に自ら行動することによって周りも同じように動いてくれることを知り、自発的に行動する大切さが身につきました。そのときの学びが現在社会人になってつながっていると



※在学時の活動の様子

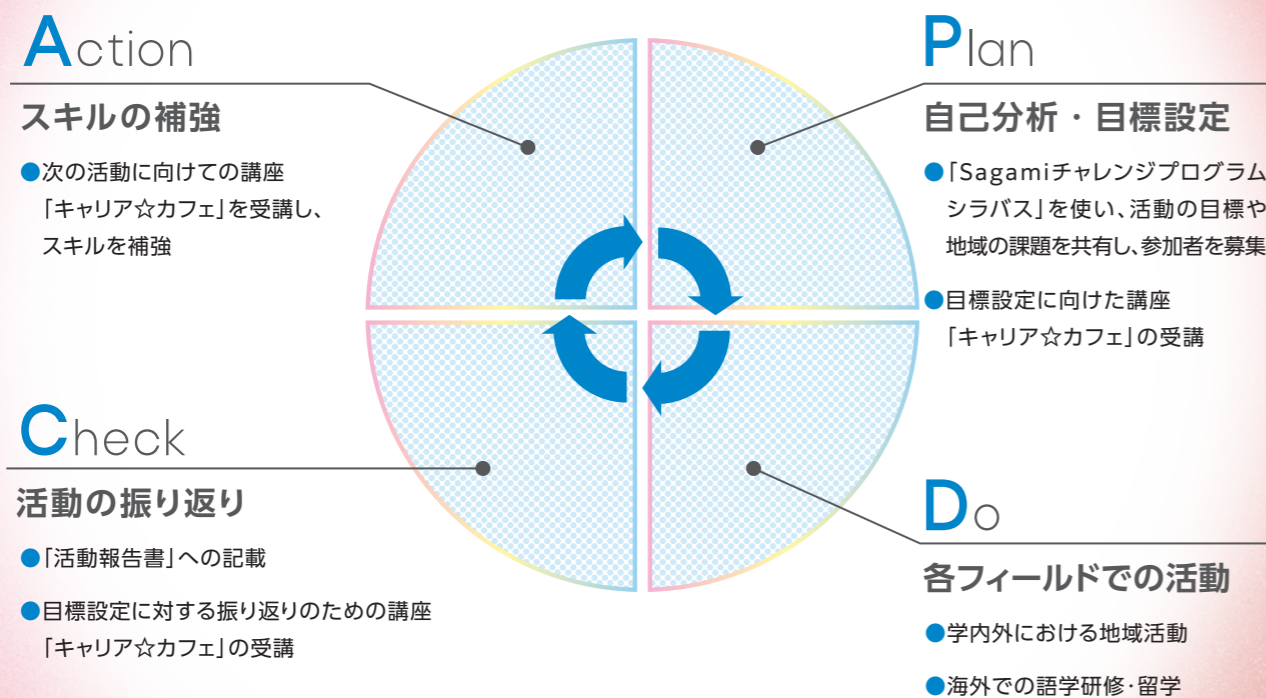
「Sagamiチャレンジプログラム」とは？

本学では、学園スローガン「見つめる人になる。見つける人になる。」のもと、
「しなやかな発想力と豊かな包容力を身につけながら、未来を、社会を見つめ、道を、答えを見つめる人になる。」
そのような人材を育成することを教育目標に掲げています。
「Sagamiチャレンジプログラム」は、上記の教育目標に則り「キャリア形成支援ポリシー」のもと
学生の「キャリア形成」を支援するプログラムです。

「Sagamiチャレンジプログラム」における学びの仕組み

【 マーガレットスタディ 】

すべての学科・学年の学生を対象とした正課外活動における学びの仕組み「マーガレットスタディ」。
それぞれの活動においてPDCAサイクルを回すことにより、
目標の達成度を確認しながら自身の成長に気づき、弱点を補うことで次の活動につなげています。

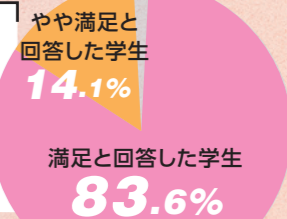


キャリア☆カフェ・ユメカナ★カフェとは？

- 《キャリア☆カフェ》… 外部講師、教職員、地域の方など社会で働く大人による講座・座談会です。
- 《ユメカナ★カフェ》… 学生が主体となって開催する講座・座談会です。

数字で見る!!

国内をフィールドとした活動の参加定員に対する参加率 **94.2%! 97.7%以上!**



2026年1月末時点

心強いアドバイザー制度があります

「Sagamiチャレンジプログラム」アドバイザー制度

教職員、卒業生、地域や企業の方、外部講師などが一丸となって学生を支援する制度です。

きめ細やかな支援

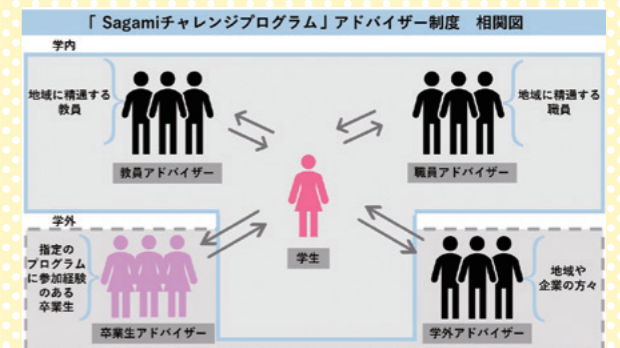
多様なバックグラウンドを持つ学内外さまざまな人がアドバイザーとなって学生が主体的に学ぶことができるよう支援します。

支援して下さる
地域・教職員アドバイザー



アドバイザーの役割

- (例) 活動に対する指導や助言
- 「マーガレットスタディ」における、各種講座の企画・運営・講話
- 地域との人脈を活かしながら、関係各所と連携し、活動を企画・運営

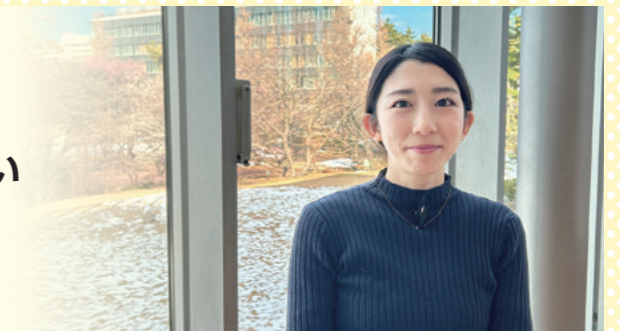


卒業生アドバイザーからのメッセージ

学生時代に経験したことを共有し、
在学生に充実した活動を行ってほしい

福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト

栄養科学部 管理栄養学科 2020年度卒業 深澤 多絵さん



「Sagamiチャレンジプログラム」参加へのきっかけ

多様な働き方・生き方をする方々と関わりを持ち、自分自身のキャリア形成の軸となるものを得たこと、学年や学科を超えたつながりが欲しかったことから、活動に参加しました。

卒業生アドバイザーに登録した理由

実際に活動に参加したからこそ感じたこと、経験したことを後輩に共有することにより、学生の活動がより充実したものになれば嬉しいと思い、登録しました。また、社会人として経験したことを後輩に何か伝えられるのではないかと考えたのも登録した理由のひとつです。

在学生へのメッセージ

活動に参加したことにより、コミュニケーション能力はもちろん、その経験で得た価値観や物事への考え方が、社会人になって活きていると感じます。また、活動で出会った糸島の地域の方々とは今でもつながりがあります。このような出会いは一生ものです。ぜひみなさんも「Sagamiチャレンジプログラム」に参加してみてください。

「Sagamiチャレンジプログラム」

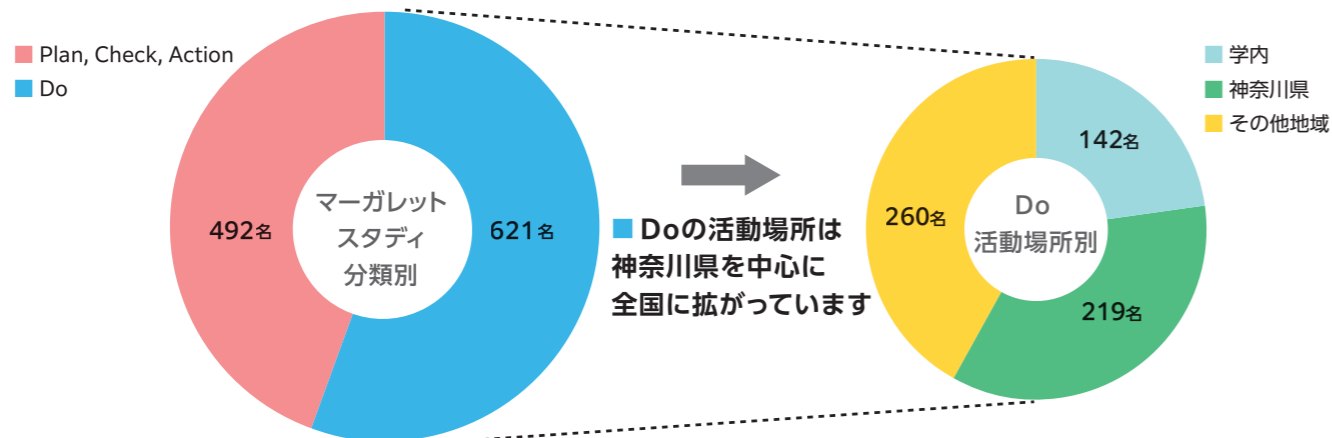
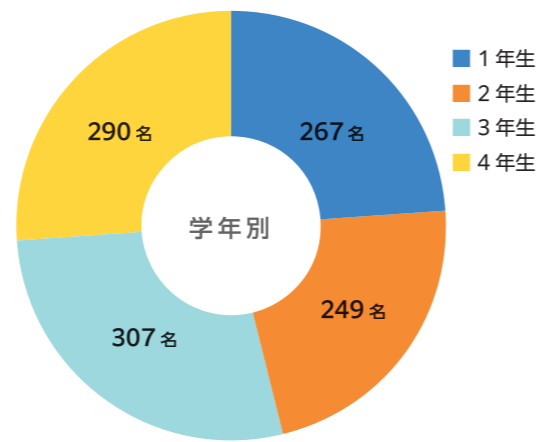
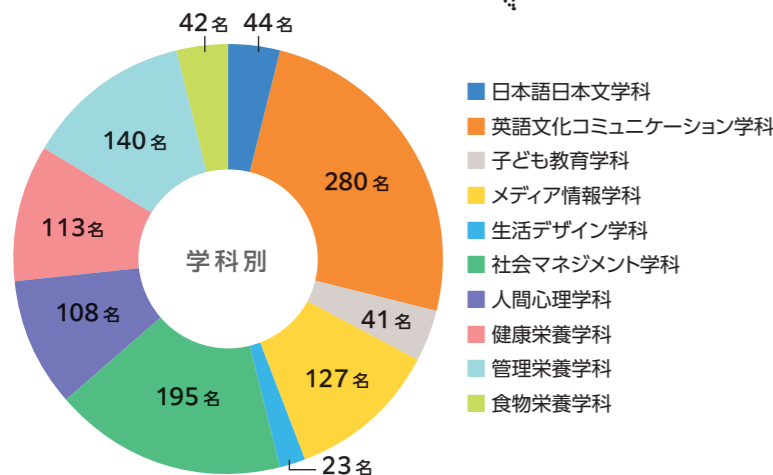
活動実績(2025年度)

「Sagamiチャレンジプログラム」の活動には、本学に在籍している学生であれば、学年・学科問わず誰でも参加することができます(大学院生は除く)。友人同士はもちろん、ひとりで参加する学生も多く、参加した学生からは「学科・学年を越えて新しい友人ができた!」「社会人との交流が増え、ビジネスマナーが身についた」などの意見が多く寄せられていますので、安心して参加してくださいね。みなさんのチャレンジをお待ちしています!



延べ参加人数：1,113名

(2026年1月末時点)



※上記表内のその他地域とは福島県、三重県、新潟県、長野県、岩手県、福岡県、群馬県、東京都、栃木県、国際プログラムを含みます

「Sagamiチャレンジプログラム」活動情報の入手方法

活動の様子や参加者募集に関する情報は、さまざまなツールを利用して発信しています。活動への参加を希望する方、活動に興味がある方は要チェックです!

SmileSagamiのお知らせ配信

募集説明会などの情報は、SmileSagamiのお知らせ配信をチェック!件名に、★ユメカナ★とつけて各活動の募集説明会のお知らせなどを行っています。

<https://sagamistyle.sagami-wu.ac.jp>



夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンター特設サイトでは、「Sagamiチャレンジプログラム」に関する情報や活動に参加する学生からのお知らせ、活動報告などを掲載しています。

<https://ymkn.sagami-wu.jp>



「Sagamiチャレンジプログラム」専用掲示板

下記場所にて募集中の活動や募集説明会に関するチラシを掲示しています。

- 連携教育推進課窓口前
- English Room入口
- カフェテリア101入口
- 7号館入口



デジタルサイネージ

学生の活動の様子を短い動画にまとめて放映しています。活動の雰囲気や音や動きでよりリアルに感じることができます。



連携教育推進課SNS公式アカウント

夢をかなえるセンターがTVで紹介されました!!

(旧ツイッター)
ユーザー名/
@sagajo_yumekana



Instagram
ユーザー名/
@sagajo_yumekana



YouTube
チャンネル名/
相模女子大学 連携教育推進課
@sagajo_yumekana



「Sagamiチャレンジプログラム」活動への参加方法



日本全国に広がる社会貢献活動

学生たちの活躍のフィールドは、
神奈川県相模原市を拠点として日本全国に広がっています

地域との協働

相生祭(学園祭)

連携先の地域・企業が一堂に会し、
地域物産展を開催

毎年11月上旬に開催される相生祭において、本学と交流のある地域や企業が一堂に会し、「地域物産展」を開催します。地域の特産品や企業とのコラボレーション商品の販売を通してそれぞれの魅力を発信し、日本各地の活性化を目指します。2日間で約2万人が来場する一大イベントです。



新潟県 佐渡市

伝統芸能(鬼太鼓や能)体験、首都圏での佐渡PRボランティア活動



長野県 生坂村

巨峰の収穫や出荷作業、観光資源を活かした新商品開発



岩手県 大船渡市

復興支援学生ボランティア委員会が、震災を風化させぬよう活動



群馬県 富岡市・沼田市

農業体験、過疎化・高齢化問題への提案、地域活性化活動



福島県 本宮市

本学専用農園での農業体験、特産品などを活用した商品開発、地域活性化活動



北海道 標津町

衛生管理システム地域 HACCPの体験、食育活動



京都府 和束町

お茶の収穫、加工工場での補助、清掃ボランティア活動



沖縄県 うるま市

沖縄モズクを紹介する動画作成、修学旅行誘致のための計画づくり



福岡県 糸島市

地域の人・仕事・生活にふれあい、これからの「女性のはたらき方」を研究



三重県 熊野市

田植え体験、稲刈り体験、特産品「新姫」収穫などの補助



企業との協働

① 株式会社つかもと(茨城県)

社会マネジメント学科金森ゼミの学生と、茨城県龍ケ崎市の株式会社つかもとが共同で開発した、さつまいも(紫芋)の甘なとうです。砂糖や食品添加物を一切使っていないので低カロリーで、すっきりとした甘さが魅力です。



② 株式会社ふじ屋(茨城県)

学生がレシピを提案し、コラボレーションプリンを開発しました。



③ 株式会社ポンパドウル(東京都)

株式会社ポンパドウルと、大学そして高等部がコラボレーションし、2015年度より毎年、オリジナルパンのレシピコンテストを開催しています。学生・生徒が独自に考えたレシピは審査によって採用・商品化が決定し、ポンパドウル小田急町田店や相生祭の地域物産展で販売されます。



④ 株式会社銀座甘楽(東京都)

学生が和菓子販売店「銀座甘楽」とコラボレーションし、鎌倉の美しい海をもとに真珠と貝殻をイメージした最中を開発しました。塩飴や求肥を使い「もうひとつ!」とつい手が伸びてしまうような後を引く美味しさです。



「地域貢献度ランキング」全国女子大学で第1位(※)

夢をかなえるセンターにおける活動は、本学ならではの学生の主体的な学びです。その原動力となっているのは、社会に貢献する豊かな「発想力」の育成。日本はもとより世界を舞台に、様々な課題解決に取り組んでいます。

※ 雑誌「日経グローバル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011~2025年度(2016年度より隔年調査)の間、10期連続で全国女子大学のうち第1位を獲得しています



大学が
立地する

神奈川県や相模原市内における 社会貢献活動

久保田酒造株式会社
×
相模原市観光協会



地元酒蔵とこだわりの梅酒造り

地元酒蔵「久保田酒造株式会社」とコラボし、大学内で収穫した梅を使った梅酒「翠想(すいそう)」を毎年造っています。梅の収穫からラベルのデザイン、仕込み、瓶詰めなど、全ての工程に学生が携わっています。



ノジマステラ神奈川相模原

学生ボランティア活躍中!

2013年4月に神奈川県唯一の女子プロサッカーチーム「ノジマステラ神奈川相模原」とパートナーシップ協定を締結し、スポーツを通じた地域振興に貢献しています。本学の学生は試合運営のボランティアスタッフとしてスタジアムの内外で活躍しています。



株式会社 3pm・さんじ

次世代型ケーキ『マーガレットケーキ』

相模女子大学の校章「マーガレット」型で焼き上げた上品なケーキを販売。厳選された国産材料に加え、大学内で収穫した梅で造った梅酒と梅の実を生地に使い、しっとりとした食感に仕上げました。



カゴメ株式会社 × 神奈川県

野菜がとれるおやつ・スイーツレシピコンテスト

2020年度から2021年度にかけて、カゴメ株式会社・神奈川県との産官学連携活動「野菜がとれるおやつ・スイーツレシピコンテスト～子どもたちも美味しく食べられるおやつ・スイーツで手軽に70グラムの野菜をとろう～」を開催しました。学生は神奈川県県央地域の季節の野菜を使用した、子どもたちも美味しく食べられるおやつ・スイーツレシピを考案しました。全4回のレシピコンテストで計17作品が入賞しました。



神奈川県清川村

清川村特産品開発プロジェクト

清川村の特産品である清川茶を使った特産品開発をしています。グループに分かれレシピ開発を行い、試作品をクリスマスイベントで販売することや、村内の飲食店に完成したレシピを提案するなどしています。



神奈川県大磯町

特産品のみかんの有効活用に向けて

大磯町の特産品であるみかんを活用した様々な取り組みを行っています。これまでにアロマオイルの商品開発やPR、みかんをはじめとする柑橘類をテーマとしたレシピコンテストを行っています。



神奈川産学チャレンジプログラム

毎年多くのチームが入賞しています!

一般社団法人神奈川経済同友会の会員が所属する企業と神奈川県内の大学が協働し、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究プログラムです。



神奈川県住宅供給公社

「団地活性サポーター」を導入

2018年12月に相模原市内にある公営住宅「相武台団地」を運営している神奈川県住宅供給公社と包括協定を締結し、団地内にある商店街などとの地域連携や、学生の活動による地域コミュニティの活性化を図っています。



神奈川つくい農業協同組合

スパークリング日本酒「HARUHIME」商品化!

相模原市津久井地域で採れたお米「はるみ」を使用したスパークリング日本酒「HARUHIME」の商品化に際し、本学の学生が瓶のラベルデザインを担当。オンラインにて何度も打合せを重ね、柔らかな優しい色合いのラベルデザインが完成しました。



CEMLA(多文化学習活動センター)

外国につながる子どもたちへの支援活動を行っています!

CEMLA(多文化学習活動センター)は、「Center for Multicultural Learning & Activities」の略で、外国につながる子どもたちの支援センターです。毎週土曜日、本学をはじめとする近隣大学などの学生が中心となって、日本語や教科学習の指導を行っています。



プロジェクト型活動

プロジェクト型活動とは、同じ想いや目的を持って集まった学生が、地域や企業などと協働しながら、それぞれが実現したいことに向けて活動を行います。メンバーの募集やプロジェクトリーダーの選出なども学生が自ら行い、連携先地域や大学内をフィールドとして年間を通じて活動します。

各プロジェクトの詳細はこちら▶



福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト

【福岡県糸島市】

糸島市の魅力あふれる自然や歴史、そして人に囲まれながら、多様なはたらき方をする方へのインタビューを通じて、キャリアについて考えるとともに、SNSを活用して糸島市の魅力発信を行っています。



復興支援学生ボランティア委員会

【岩手県大船渡市】

東日本大震災発生後の2011年6月に炊き出しのボランティアとして訪問したことをきっかけに発足。定期的な現地訪問では、保育園や幼稚園、イベントで市の花「椿」を活用した地域活性化活動などを行っています。近年はSNSを利用した広報活動にも力を入れており、震災を後世に伝えることを今後も継続していきます。



相模原市×相模原市民文化財団

相模原新能

地域住民に対し、伝統芸能を鑑賞する機会を提供する社会貢献事業「相模原新能」。日本古来の伝統芸能である能楽を「相模原」に定着させ、本市の文化の向上を図ることを目的として、毎年実施しているイベントです。舞台上に創り出される幽玄な空間で非日常の特別な時間を体感いただけます。



相模原市民文化財団

シネマ&トーク

地域住民に対し、映画を通じて文化・芸術を発信するイベント「シネマ&トーク」。本公演では、本学の客員教授である金子修介監督が手がけた作品を上映し、上映後は、金子監督ならびにゲストをむかえ、映画撮影時のエピソードなどをテーマに対談します。



もとみやSMILEプロジェクト

【福島県本宮市】

原発事故による風評被害で苦しむ本宮市へ「私たちができること」は何かを考えたとき、有志の学生が立ち上がり発足したのが「もとみやSMILEプロジェクト」です。本宮市にある農園「マーガレットファーム」で野菜を育て、「食」について考えるとともに、本宮市のPRを目的とした様々な広報活動を行っています。



丸山千枚田魅力発信プロジェクト

【三重県熊野市】

年間計3回ほど丸山千枚田を訪れ、丸山千枚田を支援している保存会の方々との交流をしながら、田植えや稲刈り、畦そりなどに参加しています。また、大学だけでなく東京や神奈川のイベントスペースをお借りした地域のPR活動も行っており、丸山千枚田を応援したいと思っただけのような魅力発信を行っています。



市民大学

自治体との連携による公開講座

本学が相模原市とともに開始した生涯学習「市民大学」は、2025年に60周年を迎えました。現在は相模原市・座間市と13の参加校が「市民大学」の講座を開講しており、多くの地域の方々を受講されています。



さがまちカレッジ

企業やNPOなどとの連携による公開講座

相模原・町田地域の大学、企業やNPOなどから構成される「さがまちコンソーシアム」が主催する講座です。暮らしに役立つテーマや社会課題の解決をはじめ、さまざまなテーマで講座を開講しており、本学では毎年子ども向けの「キッズクッキング講座」を開講しています。



「海外に子ども用車椅子を届けよう!」プロジェクト

【東京都・東南アジア ほか】

東日本大震災の際にタイからの支援に対する日本の「ARIGATO」を車椅子にのせて届けよう!とスタートしたプロジェクトです。日本国内において子どもの成長により不要になった車椅子を修理し、タイ、モンゴル、パキスタン、ベトナム、マレーシアなどに年間100台近く子ども用車椅子を寄贈してきました。今後もたくさんの「ARIGATO」を伝えていきます。



富岡まるっと! 宣伝プロジェクト

【群馬県富岡市】

郷土料理「おっきりこみ」や世界遺産「富岡製糸場」をはじめとする地域資源を活用し、同市の魅力発信に係る活動を行っています。具体的には、相生祭での地元特産品の販売や地域イベントの運営補助、SNSを活用した広報活動などを展開しています。これらの活動を通じて、地域活性化に貢献しながら、人とのつながりの大切さを学ぶことができます。



佐渡プロジェクト

【新潟県佐渡市】

佐渡の魅力をより多くの人々に知っていただくため、2020年度に学生が主体となって「佐渡プロジェクト」を発足しました。芸能体験を通じて地域の方々と交流を深めながら、佐渡の歴史・文化への理解を深め、その魅力を発信しています。SNSでの広報活動に加え、佐渡関連イベントへの協力や、島内企業と連携したレシピ開発など、さまざまな活動を行っています。



電子回路ペンプロジェクト

【東京都・神奈川県 ほか】

小学生を対象に「電子回路が描けるペン」を使った講座を企画・運営して、理科の楽しさを伝えていく活動です。学生が講座の内容も含めた企画段階から関わり、実際に近隣の小学校で出前授業を行います。子どもたちの喜ぶ顔を間近で見ることができるのはもちろん、仲間や企業の方とプロジェクトを運営していくことで協働力が身につく、とてもやりがいのある活動です。



サガジョ盛り上げ隊プロジェクト

【相模原市 ほか】

「大学をより楽しい場所だと思ってもらいたい」「相模女子大学をいろんな人に知ってもらいたい」「相模女子大学をいろんな人に知ってもらいたい」という目標を掲げ、教職員と協働してさまざまな活動を行っているプロジェクトです。SNSや学内新聞を活用した広報活動を通して、「Sagamiチャレンジプログラム」の活動、大学の魅力をPRしています。



国内をフィールドとした国際教育

外国語・英語教育プログラム／異文化理解プログラム

「外国語・英語教育プログラム」とは?

世界の人々と英語などでの確に意思疎通を図る能力を身につけるプログラムです。

「異文化理解プログラム」とは?

異文化交流を通して、自分とは何かを考え、自己を確立するとともに、自分と異なる人や社会、文化などを理解し、これらを尊重しながらともに生きていく姿勢を身につけるプログラムです。

外国語・英語教育プログラム

ネイティブキャンプ

1回25分のレッスンを24時間回数無制限で受講できるオンライン英会話スクールです。PCやスマートフォン、タブレットがあれば、自宅や学校など好きな場所で手軽に受講できます。英会話初心者の方も、「カランメソッド」という英語教授法を活用し、個々のレベルに合わせて効果的に学ぶことができます(テキストは別途購入が必要)。さらに、英会話に加え、TOEIC® L&R TEST対策コースやビジネス英会話、仕事で使う英語など、多彩な教材から自身の学びたい内容を選べるのも魅力です。

TOEIC®IPテスト

年2回学内で実施しています。TOEIC®公開テストよりも安価な受験料で受験することができます。



異文化理解プログラム

CEMLA(多文化学習活動センター)

外国につながる子どもたちの学習支援教室・教育相談・情報提供プログラム「CEMLA」で、外国につながる子どもたちを対象に日本語学習や教科学習の支援を行うボランティア活動です。

「CEMLA」とは?

CEMLAとは、Center for Multicultural Learning & Activitiesの略で、多文化学習活動センターという意味です。「世界の村」の「せむら」と覚えてください。高校、大学、NPOなどが協働した「多文化共生の学習支援拠点」づくり事業です。

外国人訪問学生/交換留学生 サポーター

本学の留学生との交流イベントを企画・運営したり、留学生の生活を支援するサポーター制度です。

「外国人訪問学生」とは?

海外の大学に通う学生が6~7月の2か月間本学に滞在し、異文化交流や英語教育プログラムを通して日本の文化や教育環境を学ぶ制度です。

「交換留学生」とは?

交換留学協定を結んでいる海外の大学生が、1年間または半年間本学へ留学をするプログラムです。本学は、台湾にある文藻外語大学と交換留学協定を締結しています。

海外をフィールドとした国際教育

国際プログラム

「国際プログラム」とは？

日本を飛び出して海外をフィールドとして異文化や語学を学ぶプログラムです。本学では、留学や研修を用意しています。

研修

はじめての海外でも安心

夏季・春季休暇期間中に、海外の大学で実施している語学プログラムに参加する制度です。

研修修了者には単位が認定されます。

学習言語	国	滞在方法	期間	特徴
英語	オーストラリア	ホームステイ	5週間(春)	英語レベル毎のクラス編成
中国語	台湾	ホテル	2週間(春)	現地学生との豊富な交流
韓国語	韓国	学生寮	2週間(夏)	現地学生との豊富な交流

協定校留学・認定校留学

半年～1年間集中的に語学を学び、実践力を身につけよう！

留学には、本学と協定を結んでいる大学に留学し、語学プログラムを受講する協定校留学と、協定校以外に自分が希望する大学に留学し、語学プログラムを受講する認定校留学があります。

●協定校留学先

- ・ビクトリア大学(オーストラリア)
- ・マニトバ州立大学(カナダ)

奨学金

留学奨励奨学金(協定・認定)

●留学中の本学授業料相当額免除

条件：詳しくは連携教育推進課にお問い合わせください。

国際交流特待奨学金(協定・認定)

●給付額 1年留学：60万円、半年留学：30万円

条件：詳しくは連携教育推進課にお問い合わせください。

交換留学

現地で正規授業を受講し、より高いレベルの実践力を身につけよう！

本学と協定を結んでいる大学に留学し、正規授業を履修する制度です。

●交換留学先

- ・文藻外語大学(台湾)
- 授業で使用される言語：英語

留学ロードマップ

(協定校・認定校・交換留学)

計画性をもって準備を進めることが何より重要！

1年以上前	●留学計画をたてる ・留学の目的は？ ・自分に適した留学制度は？ ・費用はどのくらい必要？ ・語学力と学内成績をのばそう
留学の1年前～6カ月前	●募集説明会参加・出願 ※語学能力証明書提出
留学決定後～留学出発前	●留学決定後はスピーディーに渡航準備 ・留学先への出願や学生ビザ申請など ・出発までに計画的に語学の勉強を進めて留学に備えましょう

本学のサポート体制

(留学・研修共通)

万全のサポート体制で

みなさんの留学・研修を応援！

- 出発前ガイダンスで各種手続きを丁寧に説明
- 本学指定の海外旅行保険及び危機管理サポートシステムに加入
- クレジットカードやキャッシュサポートなど、海外でのお金の使い方を説明
- 現地では、24時間日本語対応のコールセンターの利用が可能

協定校一覧

※記載されている一覧は、受入れ先の都合や渡航先国の治安情勢などにより変更となる可能性があります

ビクトリア大学(オーストラリア)

英語	渡航時期	研修：2月上旬から約5週間 留学：1年間もしくは半年間(4・9月出発)
研修：2月	費用	研修：約80万円/留学：約370万円
協定校留学：4・9月	滞在方法	ホームステイ 目安スコア TOEICスコア300点

○学習者のレベルに応じたクラス編成

○都市部に位置するキャンパスで日本人スタッフが常駐



1916年に設立された歴史ある公立大学。オーストラリア第2の都市であるメルボルンには、緑豊かな公園や庭園が多く、歴史ある建造物が混在する街並み特徴。英語集中コース(ELICOS)として、初中級者から上級者まで学習者のレベルに合わせてクラス編成される。

マニトバ州立大学(カナダ)

英語	渡航時期	留学：1年間(4・9月出発)
協定校留学：4・9月	費用	留学：約330万円
	滞在方法	留学：ホームステイ 目安スコア TOEICスコア350点

○ランゲージパートナーとの交流など、豊富なアクティビティ

○上級レベルの学生は正規授業の聴講可能



1877年創立、カナダ西部でも伝統のある総合大学。英語とフランス語が公用語のカナダはバイリンガル教育に力を入れており、マニトバ州立大学の語学プログラムはその中でも高い評価を受けている。アクティビティ活動が盛んな点特徴。

文藻外語大学(台湾)

中国語(研修)	渡航時期	研修：3月上旬から約2週間 交換留学：1年間もしくは半年間(8月出発)
英語(交換留学)	費用	研修：約27万円 交換留学：※費用については募集説明会で確認すること
研修：3月	滞在方法	研修：ホテル/交換留学：学生寮
交換留学：8月		

○中国語だけでなく豊富な文化体験授業

○現地日本語学科学生との交流



1966年創立、台湾唯一の外国語専門大学。文化体験やチュータリング、日本語学科の学生との交流などを通して中国語だけでなく台湾の伝統文化も学ぶことができる。ホテル滞在なので安心・安全。

ソウル女子大学(韓国)

韓国語	渡航時期	研修：8月上旬から約2週間
研修：8月	費用	研修：約30万円
	滞在方法	学生寮

○韓国語だけでなく豊富な文化体験授業

○現地学生との豊富な交流(トウミ制度)



1961年創立、プロテスタント系の女子大学。日本人大学生を対象とした特別プログラムで、韓国語と韓国文化をバランスよく学ぶことができる。共有キッチンや自習室などの設備が整った学生寮に滞在。

留学・研修の選考スケジュール(参考)

募集説明会 ※参加必須	出願時期	選考(面接) ※留学のみ	結果通知	出発前ガイダンス
春出発 前年秋学期開始時	10月上旬	10月中旬～10月下旬	10月下旬	11月上旬～
夏・秋出発 春学期開始時(交換留学のみ3月中旬)	4月下旬	4月下旬～5月上旬	5月中旬	5月下旬～

学園連携 幼稚部、小学部、中学部・高等部、大学間の連携



東京ドーム約4倍の広大なキャンパスの中に、幼稚部、小学部、中学部・高等部、大学、大学院までが集う総合学園です。「地域貢献度ランキング」全国女子大学で第1位にランキング*する大学の地域活動などを通じて、園児から大学院生まで、世代を超えた交流が行われています！

*雑誌「日経グローバル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011～2025年度(2016年度より隔年調査)の間、10期連続で全国女子大のうち第1位を獲得しています

サガジヨの学び講座

高等部1・2年生を対象に、大学教員による講演会を行っています。3学部10学科の教員をはじめ、時には学長や副学長、教職センター長など、幅広い分野の先生方が講演を行います。高等部の生徒たちは、興味のあるひとつの講演を選択し、大学の授業がどのようなものかを体験しながら、将来を見つめる機会にしています。



探究学習支援

本学では、新しい時代にふさわしい高大接続教育の実現に向け、「総合的な学習(探究)の時間」における探究学習・課題解決型学習の支援体制を整え、高等部生の探究学習をサポートしています。これまでに、大学教員へのインタビューや大学生を対象とした調査、高等部生向け講義を実施しました。



あおいさい 相生祭

キャンパス内に幼稚部から大学院までそろった本学の一大イベント「相生祭」は、毎年11月上旬に開催。幼稚部から大学院だけでなく後援会や同窓会など本学に関わる様々な方が参加し、盛大に行われます。模擬店も多数出店され、イベントも満載。その中でも本学と連携を行っている地域や企業などをお招きして開催する「地域物産展」は大人気です。



大学生の社会貢献活動

「Sagamiチャレンジプログラム」をフィールドとした学園連携

福島県本宮市

大学生と高等部生が福島県本宮市を訪問し、田植え作業や市内のフィールドワークを行いました。フィールドワークでは、本宮市の観光名所などを巡り、地域理解を深めるとともに、SNSで本宮市のPR活動を行うことで、学生・生徒目線で地域の活性化に取り組みました。



三重県熊野市

大学生と高等部生が三重県熊野市を訪問し、日本の棚田百選にも選ばれている「丸山千枚田」にて地域の方々のご指導の下、田植え・稲刈り作業を行いました。農作業体験を通じて一次産業に対する理解を深めるとともに、地域の方々との交流により多様な生き方やキャリアに対する価値観を学びました。



梅酒「翠想」製造ボランティア

高等部生や保護者に「Sagamiチャレンジプログラム」の活動を体験してもらうことで本学の特色である産学連携の取組みをより知ってもらえるよう、梅酒「翠想」の製造過程における「梅の実収穫体験」を開放。キャンパス内での収穫体験を実施しました。



復興支援学生ボランティア委員会×幼稚部コラボイベント

東日本大震災をきっかけに「復興支援学生ボランティア委員会」のメンバーは岩手県大船渡市の園児に向け震災を伝える紙芝居を披露しています。この紙芝居を幼稚部の園児にも読み聞かせることで、震災の記憶を風化させることなく、後世に伝える取り組みをしています。



ポンパドウルレシピコンテスト

2015年度より株式会社ポンパドウルとの商品開発を行っており、近年は大学生と高等部生を対象としたオリジナルパンのレシピコンテストを開催。株式会社ポンパドウルにより審査され、採用されたレシピは商品化し、相生祭の地域物産展ならびにポンパドウル小田急町田店にて販売されます。



塩キャラメルアーモンドデニッシュ (2025年度高等部生考案作品)



ポテトミートチーズパン (2025年度大学生考案作品)

キャリア☆カフェ

多様なバックグラウンドや専門的知見を持つ外部講師や地域の方、教職員が主催する講座を高等部生にも参加を呼びかけました。「チームビルディング講座」や「情報発信力アップ講座」「大人のマナー講座」など、多岐にわたる領域の講座を開講し、早い段階からキャリアを意識してもらえるよう、取り組んでいます。



何になりたい? どうになりたい? 将来の「なりたい自分」に出会えるよう、就職支援課はともに走ります

本学の就職支援プログラムは「就職準備講座」や「PROG(プログ)」などを通じて自己分析を行い、自分自身を知ることから始まります。そして、社会貢献活動・国際交流・学園連携などの活動に参加することにより「協働力」「実践力」「文章力」などを鍛え、さまざまな働き方を理解します。正課で身につけた専門的知識と「Sagamiチャレンジプログラム」で身につけた教養を基に、就職・進学など将来のなりたい自分に出会えるよう支援していきます。



このランキングは株式会社大学通信が、全国765大学(医科・歯科の単科大学などを除く)を対象に実施したものです。

1年次

自己の適性を見つめ、将来の目標を考える。

- 低学年向け 就職準備講座
- 企業見学会
- PROG

- 就職準備講座
- 企業研究会 / 合同企業説明会
- 面談
- インターンシップ / 企業見学会
- その他

2年次

自己の適性を見つめ、将来の目標を考える。

- 低学年向け 就職準備講座
- SPI対策講座
- 企業見学会

3年次

希望する進路に向けて実際に行動する。

- 就職準備講座
- 面接・グループディスカッション対策
- Uターン、Iターン、Jターンガイダンス
- OGとの交流会
- 就活ヘア・メイク講座
- 筆記試験対策
- 企業研究会
- 学科担当者との一斉面談
- インターンシップ
- 職員同行オープンカンパニー
- PROG ■ 職業適性検査 ■ 就職特訓講座
- 就職活動用証明写真撮影会
- 公務員試験対策講座
- SPI模試・一般常識模試

4年次

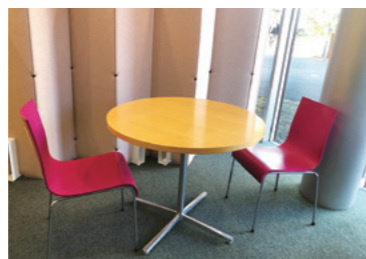
社会にはばたく準備をする。

- 合同企業説明会
- 学科担当者・キャリアカウンセラーとの個別面談
- 未内定者支援イベント
- 社会人準備講座

就職支援プログラム・3つの柱

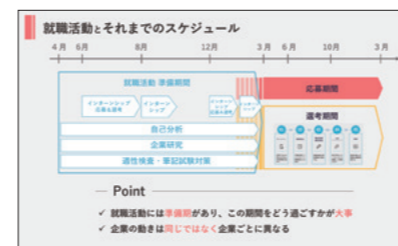
1 個別面談

学生一人ひとりと向き合う「面談」を大切にしています。安心して話せる面談スペースをはじめ、発話やプライバシーに配慮した個室面談ブースを用意しています。また、学校に来ない日であっても相談ができるようにオンラインや電話での面談も行っています。就職支援課には、就職活動全般の相談ができる「学科担当者」と履歴書やエントリーシートの添削・面接練習ができる「キャリアカウンセラー」が常駐しています。3年生の秋学期より、全学生を対象にした「一斉面談」を実施しており、就職活動に関する不安や悩みなど、さまざまな相談を受け付けています。面談を通して一人ひとりに寄り添い、希望の進路に進めるように支援しています。



2 就職準備講座

3年生から、就職活動に欠かせない「自己分析」「履歴書・エントリーシートの書き方」「業界・企業・職種研究」「面接・グループディスカッション対策」などについて学びます。就職準備講座では、外部講師をお招きしており、各分野の専門家から就職活動に関する話を聞くことができます。毎週木曜日に同じ内容を3回実施しているため、都合の良い時間帯に出席することができます。講座中は、講師から一方的にお話しただけではなく、ワークの実践やチャット機



能を利用して質問することもできます。毎回、数多くの質問が寄せられることから、学生が就職活動について積極的に取り組んでいることがわかります。

3 企業研究会

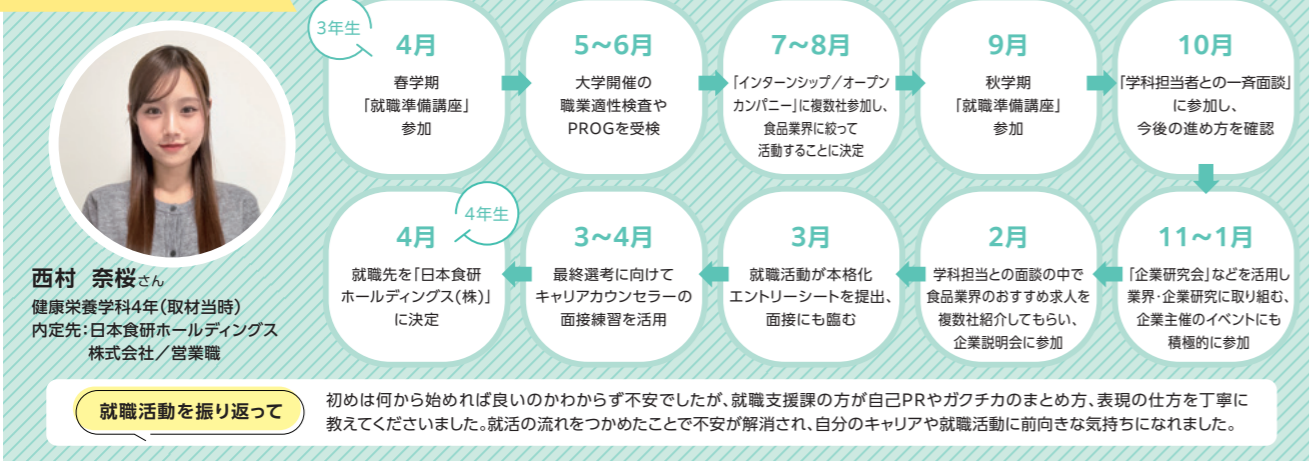
3年生の秋学期に、様々な業界の採用担当者をお招きし、各業界の動向や具体的な業務内容について説明していただきます。参加企業には本学OGが在籍している企業も多く、この企業研究会を通じて選考に進む学生も少なくありません。11月から2月の期間に複数回開催し、合計100社以上の企業をお招きしています。各企業からの説明後、気になったことや不明な点についてその場で質問することができます。1、2年生も参加可能です。4年次にも随時、同様に学内合同企業説明会を開催しています。



学内企業説明会の様子

就職・進学・編入学など 一人ひとりの夢をかなえるお手伝いをします

西村さんの就職活動経過



就職先一覧 (過去3年間の主な就職先・順不同)

【専門職】

- 〈栄養士・管理栄養士・食品衛生監視員〉
 - ・防衛省 海上自衛隊
 - ・東京都庁
 - ・品川区役所
 - ・町田市役所
 - ・川崎市役所
 - ・地方独立行政法人神奈川県立病院機構
 - ・公立大学法人横浜市立大学
 - ・学校法人北里研究所 北里大学病院
 - ・日清医療食品株式会社
 - ・エムサービス株式会社
- 〈教諭(小・中・高・特)・司書〉
 - ・神奈川県教育委員会
 - ・東京都教育委員会
 - ・横浜市教育委員会
 - ・相模原市教育委員会
 - ・川崎市教育委員会
 - ・埼玉県教育委員会
 - ・静岡県教育委員会
 - ・山梨県教育委員会
 - ・福島県教育委員会
 - ・新潟県教育委員会
- 〈社会福祉士〉
 - ・横浜市役所
 - ・相模原市役所
 - ・世田谷区役所
 - ・新宿区役所
 - ・社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
 - ・学校法人日本医科大学 武蔵小杉病院
 - ・IMSグループ(板橋中央総合病院グループ)
 - ・医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
 - ・医療法人社団ユニメディコ
 - ・社会福祉法人恩賜財団済生会 支部神奈川県済生会若草病院
 - ・社会福祉法人ひまわり福祉会
- 〈保育士・幼稚園教諭〉
 - ・学校法人相模女子大学 幼稚園部
 - ・世田谷区役所
 - ・品川区役所
 - ・目黒区役所
 - ・相模原市役所
 - ・川崎市役所
 - ・藤沢市役所
 - ・社会福祉法人厚生館福祉会
 - ・社会福祉法人どんご会

【企業・団体】

- ・日清オイログループ株式会社
- ・エバラ食品工業株式会社
- ・Umios株式会社(旧社名:マルハニチロ株式会社)
- ・株式会社オリエンタルランド
- ・株式会社ファーストリテイリング
- ・株式会社ニトリ
- ・神奈川トヨタ自動車株式会社
- ・住友電装株式会社
- ・三菱製紙株式会社
- ・清水建設株式会社
- ・NECファシリティーズ株式会社
- ・三井住友信託銀行株式会社
- ・三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
- ・株式会社横浜銀行
- ・スルガ銀行株式会社
- ・株式会社イトーヨーカ堂
- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- ・株式会社ファミリーマート
- ・日本調剤株式会社
- ・株式会社博報堂プロダクツ
- ・株式会社マイナビ
- ・株式会社日立システムズ エンジニアリングサービス
- ・旭情報サービス株式会社
- ・株式会社アイネット
- ・日本生命保険相互会社
- ・住友生命保険相互会社
- ・全国共済農業協同組合連合会 神奈川県本部(JA共済連神奈川)
- ・横浜農業協同組合(JA横浜)
- ・日本郵便株式会社
- ・株式会社すかいらーくホールディングス
- ・日本マクドナルド株式会社
- ・株式会社大戸屋
- ・ゴディバジャパン株式会社
- ・株式会社星野リゾート・マネジメント
- ・株式会社京王プラザホテル
- ・株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション
- ・株式会社ANAケータリングサービス
- ・ANAエアポートサービス株式会社
- ・東海旅客鉄道株式会社 東京本社
- ・日本通運株式会社
- ・株式会社資生堂
- ・株式会社ポーラ
- ・株式会社アルビオン
- ・株式会社ファンケル
- ・ロクシタンジャパン株式会社
- ・ラッシュジャパン合同会社
- ・株式会社ベイクルーズ
- ・トリップ・インターナショナル・ジャパン株式会社
- ・株式会社マツコココカラ&カンパニー
- ・株式会社大塚商会
- ・株式会社小泉
- ・株式会社パソナグループ
- ・株式会社アインホールディングス
- ・ALSOK株式会社
- ・日本赤十字社
- ・株式会社ベネッセスタイルケア
- ・社会福祉法人横浜市福祉サービス協会
- ・神奈川県警察本部
- ・横浜市役所
- ・相模原市役所

進学先一覧 (過去3年間の主な進学先・順不同)

【大学院】

- ・相模女子大学専門職大学院 社会起業研究科
- ・相模女子大学大学院 栄養科学研究科 栄養科学専攻
- ・横浜国立大学大学院先進実践学環
- ・岡山大学大学院社会文化科学研究科
- ・法政大学大学院人文科学研究科 日本文学専攻
- ・国学院大学大学院文学研究科
- ・桜美林大学大学院国際学術研究科
- ・大妻女子大学大学院人間生活科学専攻健康栄養科学専攻修士課程
- ・和光大学大学院社会文化総合研究科心理学専攻心理学コース

【専門学校・各種学校・海外大学】

- ・アリゾナ州立大学
- ・バンタンゲームアカデミー(ゲームグラフィッカー専攻)
- ・東京デザイナー学院イラストレーション学部イラストレーション学科
- ・文化服装学院 服飾研究科
- ・国際フード製菓専門学校
- ・国立障害者リハビリテーションセンター学院
- ・独立行政法人国立病院機構横浜医療センター附属横浜看護学校
- ・聖マリアノ医療科大学看護専門学校
- ・東京歯科衛生専門学校

筆記試験対策

多くの企業が選考で取り入れている「SPI適性検査」の対策として、動画配信サイトを通じて自宅でいつでも視聴可能なオンデマンド講座を導入しています。このオンデマンド講座は、SPI適性検査の他に公務員試験対策にも導入しています。また、学生が自身の進捗度を測るためのライブ講座や学内模試、模試解説講座も実施しています。



面接対策

常駐しているキャリアカウンセラーとの面談では、履歴書やエントリーシートの添削のほかにも、面接の練習を受けることができます。自身の受ける選考に応じて、対面練習とオンライン練習を使い分けことができ、事前に複数回練習をしてから本番に臨む学生も多くいます。また、就職活動開始直前には、外部講師に依頼しグループ面接やグループディスカッションの実践ができる練習会も開催しています。



就職特訓講座

就職特訓講座は、就職準備講座で学んだ知識を「実践形式」で学び直す1day集中セミナーになります。3年生の夏・冬休み期間中に、「自己分析」「面接」「グループディスカッション」をワークシートや模擬面接などの実践を通じて学んでいきます。インターンシップや選考の事前準備として、多くの学生が参加しています。



PROG

PROGは、「社会から求められる力(リテラシー・コンピテンシー)」を測定するプログラムになります。このプログラムを通じて、自分の強みと弱みを客観的に見つめ直し、就職活動初期に必須とされる自己分析につなげています。



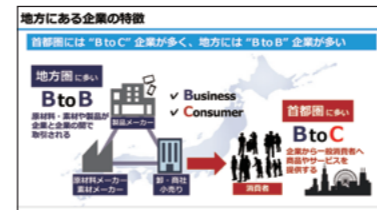
*リテラシー: 知識を活用して問題を解決する力

*コンピテンシー: 経験を積みながら身につけた行動特性

UIターン講座

UIターンでの就職を考えている学生に就職活動の進め方を解説し、各地域の就職情報サイトを紹介しています。

- [Uターン] 地方から都心へ移住し、再び地方へ移住すること。
- [Iターン] 地方から都市へ、または都市から地方へ移住すること。
- [Jターン] 地方から都市へ移住したあと、地元近くの地方都市へ移住すること。



就職活動用証明写真撮影会

証明写真の撮影に長けたプロのスタイリスト・カメラマンによる撮影会を毎年学内で実施しています。撮影にあたり、スタイリストによるヘアメイク(ポイントメイク)を行っています。証明写真のできればだけでなく、個別メイクアドバイスも好評で、学生からは「自分に合ったメイクが分かった」「就職活動用のメイクについて参考になった」などの声も多くいただいています。



資格サポート(就職支援課)

2026年度より『資格サポート』を設置。学生の資格取得をサポートします！

学生のうちに資格を取るメリット

- ✓ 仕事に役立つ知識や技能が身につく！
- ✓ 目に見える成果を得ることで自信がつく！
- ✓ 就職活動でアピールできる！

オンラインで相談できます！

「どんな資格を取ったらいいかわからない」「どの時期に何をしたらいいかわからない」など、不安なことや相談したいことは気軽にオンラインでご相談いただけます！



おすすめ講座・検定

MOS (Word / Excel® / PowerPoint®)

※MOS=Microsoft® Office Specialistの略称



パソコン関連の資格で人気・知名度ともにNo.1！
学生の間にしっかりと身につけておくと、就職活動時や就職してからも能力を活かすことができます。対策講座を受講した後に検定試験を受験します。

学内講座検定期	Word・Excel®・PowerPoint® 7月中旬/9月中旬/12月中旬/3月中旬
申込時期	Word・Excel® 前期/夏期/後期/春期 PowerPoint® 夏期/春期
受講料	1コース: 18,000円 2コースセット: 26,000円 3コースセット: 30,500円 (各試験に別途試験料9,680円必要)

TOEIC® IPテスト



TOEIC®は英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストです。企業での信頼性も高いので就職活動でのアピール材料として有効です。

検定実施時期	5月/10月
申込時期	4月中旬~5月上旬 9月中旬~10月上旬
検定料	4,600円

ビジネス実務マナー検定



ビジネスパーソンとしての判断・行動が適切にできるかどうかをはじめ、人間関係やマナー、話し方などビジネス社会の基本ルールが身につきます。

学内検定期	申込時期	検定料
6月/11月	4月中旬~5月上旬 9月中旬~10月上旬	3級 3,800円 2級 5,200円

世界遺産検定



人類共通の財産・宝物である世界遺産を通して、国際的な教養を身につけ、持続可能な社会の発展に寄与する人材の育成を目指した検定です。

学内検定期	申込時期	検定料
7月	5月上旬~5月中旬	3級 4,700円 2級 5,800円

その他資格講座

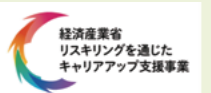
前ページで紹介した資格以外にも多数、資格講座を設置！

★がついている資格講座はリスキング制度対象講座のため今ならお得に受講いただけます！

ビジネス知識	●秘書技能検定 2級/準1級★ ●色彩検定 3級/2級
ITリテラシー	●ITパスポート★ ●ビジネス統計スペシャリスト★ ●基本情報技術者
語学	●TOEIC® (400点/500点/650点/800点)★
ビジネス	●ファイナンシャルプランニング(FP)3級/2級★ ●宅地建物取引士★ ●簿記検定3級/2級★ ※リスキング制度対象は3級のみ
観光	●国内&総合 旅行業務取扱管理者
公務員	●公務員試験教養対策講座「ハムPASS+」(基本プラン)/〈質問・添削プラン〉

リスキング制度を利用して おトクに資格取得

(2027年3月末まで)



経済産業省「リスキングを通じたキャリアアップ支援事業」を利用することで、条件を全て満たせば…

対象講座は受講料 税抜 **50%** キャッシュバック！

⚠ 対象者・利用条件

※以下の①~③を満たす方が対象です

- ①アルバイト中(在職中)の学生 ②卒業後、就職を考えている方 ③最後までしっかりと講座を受講できる方

お申し込み方法

※リスキング制度を利用する場合は、**講座申込前に説明会に参加**していただく必要があります。以下のステップに沿ってお申し込みください。

STEP 1

✓ **検定/講座内容の確認** ⚠ **申込み後のキャンセルはできませんので、日程や受講料など注意して確認しましょう!**

受講希望の講座内容および日程の最新情報を『資格サポートHP』で確認しましょう。

STEP 2

✓ **検定/講座お申込み/説明会への参加予約**

右の申込みQRコードからアクセスする。

申込みフォーム▶



リスキングを通じたキャリアアップ支援事業を利用して上記の講座を受講しますか？

リスキング制度を利用する場合→『はい』を選択し、説明会の日時を選択(ご自身のご都合の良い日時をお選びください)
リスキング制度を利用しない/対象外講座申込みの場合→『いいえ』を選択し、希望講座/検定を選択してお申込み。

STEP 3

✓ **説明会に参加・希望講座の申込み** (リスキング制度を利用の方のみ)

予約した日時の説明会に参加し、リスキング制度についての説明を聞き、手順に沿って講座の申込みをする。

お問い合わせ先



sagami-wu@manabi-support.jp

HP▶



相模女子大学キャリアe-ラウンジ

2026年度より、卒業生を対象としていた「相模女子大学キャリアe-ラウンジ」の講座を在籍生にも受講いただけるようになりました。PCスキルの基礎からWebデザイン、マーケティング、プログラミングといった実務に直結する専門スキルが身につく多彩な講座がラインナップされています。資格取得対策講座と同様にリスキング制度対象講座があり、お得に学ぶことができます。



キャリアe-ラウンジHPはこちら

夢をかなえるセンター ~学生のみなさんが自由に使うことができる学びのスペース~

夢をかなえるセンターには、学生のみなさんが自由に使用できる学びのスペースが用意されています。個人の学習はもちろん、グループワークに必要な設備も整えられており、各種プログラムの自主学習に役立てることができます。大学生活をより充実したものにするために、積極的に活用してください。



1F English Room



電子黒板や可動式の机・椅子が設置されていますので、自由な発想で主体的に学ぶことができ、グループワークなどに適したスペースです。

〈利用例〉授業の空き時間に、「ユメカナ★カフェ」「キャリア☆カフェ」「プロジェクト型活動」などに参加して他学科の学生や先輩・後輩などと交流を図りましょう。

〈開室時間〉平日9:00~18:00

1F 連携教育推進課前のスペース



ユメカナの情報発信拠点として、「Sagamiチャレンジプログラム」に関する情報を常時発信しています。また、大学では、教職員・学生・卒業生・地域や企業の方・外部講師などたくさんの方が、アドバイザーとなって学生を支援しています。相談や質問など、気軽に来てくださいね。

〈利用例〉地域での活動、開発した商品、留学した学生の様子などを要チェック！
「こんな活動があったらいいな」「活動することに不安があります」など、ちょっと聞いてみたい時や、じっくり相談したい時など。

〈開室時間〉平日9:00~17:00

2F カフェテリア101&ティーラウンジ2002



飲食可能な学生食堂を、昼休み(12:20~13:00)を除き、ゆっくり過ごすことができるスペースとして開放しています。電子黒板や一部テーブルにはモニターが設置されていますので、自主学習スペースとしても有効に活用してください。

〈利用例〉「Sagamiチャレンジプログラム」の活動報告書を書く
パソコンをつなげてモニターを見ながら意見交換、個人での自主学習

〈開室時間〉平日9:00~19:00

4F ガーデンホール



開放的な広いスペースに、可動式の机・椅子が設置されています。発表会・報告会・講演会など、複数の人との集まりや、たくさんの方と関わる活動に適しています。

〈利用例〉人前で話してプレゼンテーションスキルを磨く
アドバイザーの講演を聴いて知識を深める

〈開室時間〉平日9:00~18:00

電子黒板を活用してください！

夢をかなえるセンター内に設置している電子黒板やプリンター(用紙は各自で用意)を自由に利用できます。個人やプロジェクトミーティングなどの学びに活用してください。



ユメカナからのお知らせ配信

カフェテリア内の電子黒板を利用して、ユメカナからのお知らせを中心に、学内のイベントやコンテストについて告知しています。お昼を食べながらチェックしてください！また、告知したい情報があれば、ぜひご相談ください。



※施設使用、備品貸出しには手続きが必要です。詳しくは連携教育推進課窓口まで。

FLOOR MAP

フロアマップ

夢をかなえるセンターのフロアマップです。1階には学生・地域のみなさんを支援する「連携教育推進課」「就職支援課」の窓口があります。2階の食堂「カフェテリア101」「ティーラウンジ2002」や、4階の「ガーデンホール」、さらにビオトープ上にある「English Room」は学生のみなさんにも使用いただける施設です。

